

### 新入所員 あいさつ

新入所員の仙石瑞香といます。  
ソトなのかナカなのか  
ジメンなのかソラなのか  
曖昧模糊を少しでも  
表現できたらいいなと思います。



## ～ 所内研修 ～



# 中村設計新聞

第百三十一号

二月一五日  
晴れ

「はじめに」  
今月の土曜研修は、午前に設計監理研修、午後に設計業務の進め方についての提案と、法改正に向けた法令の勉強会を行いました。

### 「設計監理研修」

今回の設計監理研修は、デザイナーサービスから児童館への改修工事、病院の便所改修工事、小学校の長寿命化改修工事、寺院の外壁・防水等の改修工事について、各担当者から報告を行いました。

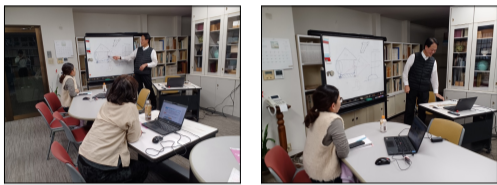
改修工事の内容は物件によって様々ですが、どの物件も何をコンセプトに進めたのかを中心に業務で得たこと、次に活かすことの情報共有を行いました。

改修工事は建物を利用しながらの工事も多く、施設利用者の安全性を確保するために仮設工事計画が非常に重要な点でもあります。

物件それぞれの留意点はありますが、共通することも多くあるので、今後も情報共有を欠かさずに業務を進めて参ります。

### 「法改正に向けた法令の勉強会」

四月より建築基準法の一部改正が行われる事に合わせて勉強会を行いました。主に建築確認申請に係る改正、省工手法に係る改正です。業務にも大きく影響する事なので、今回勉強会で学んだ内容を踏まえて、個々での勉強も進めて行きたいと思えます。



研修の様子

## ～ 中村設計 内装改修 ～



3階事務室



2階設計室



階段室

「中村設計 内装改修」  
トイレ改修から始まった、中村設計の内装改修が、2月中旬をもって完了いたしました。  
中村設計では現在、フリーアドレスオフィスへの移行を検討しています。そのため、カーペットの張替えに合わせ、家具の配置もフリーアドレスへの対応を想定した配置に変更しました。居ながら工事だったため、工事範囲に合わせて家具の移動などを所員で協力して行いました。  
所内の雰囲気が大きく変わり、気持ちも引き締められました。これからも精進して参ります。

「老いとはなんだろう」  
老いとは単なる相対的なものではないのか、新しいか古いか、年齢が若年か、そこには深い意味はないと思います。年齢を数字で言うのであれば明らかにならぬのですが、感性の世界は数値化できない、試行錯誤、経験豊富、明らかに技術の蓄積による素晴らしい開花と言える世界もあるし、性差を含めた何か、超越した思考同じように建築に携わっている年齢なんか存在しない。強いて言うなら読み取る力？生み出す力などはまさにそうだと思う。産声とレイクエムその泣き声は背中合わせなのかも知れない。  
岩田信一

### 所員の つぶやき



## EXPO2025ワールド・トリビア

「ベルギー」  
首都：ブリュッセル 公用語：オランダ語 通貨：ユーロ 人口：1,750万人  
ベルギーはヨーロッパ北西部に位置し、オランダ、ドイツ、ルクセンブルク、フランスと隣接し、北岸は北海に面する国です。1830年にオランダから独立し、公共交通機関の案内には、フランス語とオランダ語の2カ国語表記が義務づけられ、観光地では英語も通じるため、3言語以上の話者が多い多言語国家です。このため首都ブリュッセルには、EUの主要機関やNATOの本部が置かれています。  
ちなみにベルギーは数少ない18歳まで義務教育が課されている国です（世界最長）。ベルギーパビリオンは3層に分かれ、水の三態である「固体」「気体」「液体」をそれぞれのエリアで表現します。  
柴田優斗



サッカーベルギー代表



ベルギーワッフル



ノートルダム大聖堂



## ～ 勤続年数 10年表彰 ～

「京都商工会議所 令和6年度（2024年度）永年勤続優良従業員表彰」  
この度、京都商工会議所より勤続10年の表彰状を頂きました。日頃から御世話になっております建築主の皆さま、所員の方々、関係者皆様、家族、多くのお力添えがあった10年だと感じています。この場をお借りして感謝申し上げます。この財産を今後も積み重ねていき、自分の良さを活かした人間力を引き上げて、日々の業務を取り組み目指して、これからも皆様の期待に応えられるよう、日々精進してまいります。  
中村友紀

